

## 今週のメニュー

■ [トピックス 1](#)

◇下水道展 2017 東京に出展しました

塩化ビニル管・継手協会

■ [トピックス 2](#)◇全国中学校理科教育研究会北海道大会でプラスチックを紹介  
ープラスチック教育連絡会の活動ー■ [編集後記](#)■ [トピックス 1](#)

◇下水道展 2017 東京に出展しました

塩化ビニル管・継手協会

下水道展 2017 東京が、8月1日～4日に東京ビックサイトで「下水道、くらしを支え、未来を拓く」をテーマに開催されました。4日間で計55,792人の来場者があり、盛況の内に終了しました（主催：公益社団法人日本下水道協会）。

塩化ビニル管・継手協会は、木目調をベースにし、カフェをイメージした落ち着いた質感の高いブースで出展。熊本地震被災地支援のために協会が運用している「[塩化ビニル管・継手リサイクル処理補助制度](#)」を利用したリサイクル管を展示するとともに、熊本県のPRマスコットキャラクターであるくまモンのパネルを入口に掲示し、多くの来場者の目を引き付けていました。



塩化ビニル管・継手協会ブース

この補助制度は、熊本地震によって廃材となった塩ビ管を製品としてリサイクル処理するために必要な事業に対して、協会が一定の補助をするもので、本制度を利用したリサイクル材を原料にした「くまモン」マーク付のリサイクル管を展示しました。



リサイクル管

リサイクル管の一例  
(リサイクル発泡三層管 RF-VP)

また、塩ビ管の長寿命性のPRとして、敷設後30年及び35年を経過した下水道用塩ビ管の掘上げ品、43年～52年間埋設されていた給水管と排水管、今回は新たに掘出した47年を経過した下水道用塩ビ管も展示しました。



左：30年間使用の下水道管（SRA管）  
右：35年間使用の下水道管（ST管）



左：47年間使用のVU管  
右：43～52年間使用の各種管



耐震配管モデル

その他、耐震性のPRとして、塩ビ製可とうマンホール継手を使用した下水道本管及び伸縮継手を使用した取付け管の耐震配管モデルを展示。来場者は実際に手を触れることができ、その可動性を実感していました。

## ■トピックス 2

### ◇全国中学校理科教育研究会北海道大会でプラスチックを紹介 ープラスチック教育連絡会の活動ー

第64回全国中学校理科教育研究会（全中理）北海道大会が8月2日～4日の3日間、札幌市において開催されました。今年もプラスチック教育連絡会<sup>※</sup>は大会の展示に参加してプラスチック製品について紹介しました。

2012年に中学校理科のカリキュラムにプラスチックが導入されてから、プラスチック授業の参考になるように各協会から資料を持ち寄って提供してきています。今回は以下の資料を用意しました。



日本プラスチック工業連盟：「こんにちはプラスチック」、「食品用プラスチック容器包装の利点」、「実験用プラスチックシート」

(一社) プラスチック循環利用協会：「プラスチックとプラスチックのリサイクル」、「プラスチックリサイクルの基礎知識2016」、「プラスチックとリサイクルの8つの「?」、「樹脂ペレットサンプルキット」

塩ビ工業・環境協会：「調べてわかるプラスチック」

発泡スチロール協会：「JESPA インフォメーション」

(一社) 日本プラスチック食品容器工業会：「プラスチック食品の「いいところ」ってなに? (環境編)」、「プラスチック食品の「いいところ」ってなに? (機能と役割編)」

大会には全国から500名強の先生が集まり、「自然と人間の調和をめざし、未来を創造する力を育む理科教育」をテーマとして、研究発表や意見交換が行われていました。参加者の方にはその合間に展示ブースに寄っていただき、希望される方には上記の資料一式をお渡しました。

実験用プラスチックシートと樹脂ペレットサンプルには先生方の関心が高く、手に取って実感されていました。用意したプラスチックシートはすぐなくなり、必要な方には連絡先を聞いて後日送付することとしました。

今年春に新学習指導要領が公表され(2020年度からスタート)、プラスチック授業については現在の1年生から3年生に移行することとなりました。密度でプラスチックを区別する実験については先生方から問い合わせが多かったので、今後も教材として「調べてわかるプラスチック」とプラスチックシート・樹脂ペレットサンプルを提供して、広くプラスチックを理解していただきたいと思います。



※プラスチック教育連絡会：(一社) 日本化学工業協会、日本プラスチック工業連盟、(一社) プラスチック循環利用協会、塩ビ工業・環境協会、石油化学工業協会、発泡スチロール協会、(一社) 日本プラスチック食品容器包装工業会の7団体が連携し合い、教育現場におけるプラスチックについての科学的な見方や見識、プラスチック製品に関する理解を深めてもらうための活動を行っています。

# プラスチック教育連絡会

プラスチック教育連絡会は、一般社団法人日本化学工業協会、日本プラスチック工業連盟、一般社団法人プラスチック循環利用協会、塩ビ工業・環境協会、石油化学工業協会、発泡スチロール協会、一般社団法人日本プラスチック食品容器包装工業会の7団体が連携し合い、教育現場におけるプラスチックについての科学的な見方や見識、プラスチック製品に関する理解を深めてもらうための活動を行っています。



教員セミナー



出前授業(小学校)



出前授業(中学校・高校・大学・企業)



教師向教材の配布



## 出前授業などの連絡先

塩ビ工業・環境協会 総務部 鶴見  
TEL 03-3297-5601 / FAX 03-3297-5783  
tsurumi@vec.gr.jp

一般社団法人プラスチック循環利用協会  
総務広報部 鈴木、富田  
TEL 03-6855-9175

一般社団法人日本プラスチック食品容器工業会  
事務局長 石井 健  
TEL 03-5256-1891  
ishii@japfca.jp

## 編集後記

東京都心の8月の長雨がやっと21日で途切れました。1977年以来2番目の記録で40年ぶりの長雨だったそうです。関東は梅雨入りが6月7日、梅雨明けが7月19日で、この間の東京都心の降水量が116.5ミリ(1日平均2.7ミリ)、日照時間が254.5時間(1日平均5.9時間)、8月1日から21日までの降水量が131.5ミリ(1日平均6.3ミリ)、日照時間40.1時間(1日平均1.9時間)と梅雨が8月に来たと言っても過言ではない数字となってしまいました。天候に左右される仕事をされている方たちにとっては死活問題、何とか乗り切って頂くことを祈りたいです。(LR)

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)
- [メールマガジン解除](#)



■ 東京都中央区新川 1-4-1

■ TEL 03-3297-5601    ■ FAX 03-3297-5783

■ URL <http://www.vec.gr.jp>    ■ E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)

---